

平成27年度 2月補正予算案 事業概要

総合企画局

事務事業名	“みんなごと”のまちづくり推進事業(仮称)		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担当課	市民協働政策推進室 市民協働担当 (222-3178)		
<p>〔事業実施に至る経過・背景など〕</p> <p>平成20年度から取り組んでいる「京都市未来まちづくり100人委員会」においては、市民からの発案によりプロジェクトを生み出し、サポートすることで、新たなまちづくり活動の創出やまちづくりの担い手の育成などの成果を挙げてきた。</p> <p>また、27年度からは、市民と行政が共に人口減少問題に取り組む仕組みとして、市民提案募集・「京都創生・お宝バンク」を実施したところ、多くの意欲的な提案が寄せられた。この仕組みを人口減少対策に限らず、広くまちづくり全般にいかすことで、様々な主体の協働による課題解決を一層推進することができる。</p> <p>28年度からは、「京都市未来まちづくり100人委員会」の取組の成果を踏まえるとともに、市民提案募集・「京都創生・お宝バンク」の仕組みをいかし、募集する提案を広くまちづくり全般に拡大。様々な課題を「ひとごと」でなく市民と行政が共に「自分ごと」、「みんなごと」として捉え、協働するまちづくりを推進するため、本市がコーディネートやサポートを行う仕組みを構築し、提案の実現及び本市施策への反映等を目指す。</p> <p>なお、「京都市未来まちづくり100人委員会」は27年度をもって終了する。</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>(1) まちづくり取組提案へのコーディネート・サポート 京都のまちづくり全般に資する取組提案を募集し、「まちづくりお宝バンク」に登録。連携先との仲介や継続的なアドバイスなど、提案の実現に向けた様々なコーディネートやサポートを、有識者やNPO等との連携により行う。</p> <p>(2) 地域のまちづくり活動等へのサポーター派遣 まちづくりに関する知識・ノウハウ等を持つ市民等をサポーターとして登録する制度を創設。地域独自の課題解決に取り組む活動や、各区のまちづくりカフェから生まれスタートしたばかりの活動等に対して、区役所等からの要請に基づきサポーターを派遣し、派遣先の団体と共に活動し取組を進めるとともに、活動に必要な様々なノウハウを伝える。</p> <p>(3) まちづくり推進のための情報発信等 より多くの市民にとってまちづくり等が「自分ごと」、「みんなごと」となるように、広く京都のまちづくりに関する情報を集約した、新たな「ポータルサイト」を作成し、SNSの活用なども合わせ、情報発信を強化する。</p> <p>また、市民主体のまちづくりの機運を一層盛り上げるとともに、様々な主体同士の協働のまちづくりを推進することを目的に、「まちづくりお宝バンク」への登録者や、地域のまちづくり活動の担い手と広く市民が交流するイベントを実施する。</p>			
<p>〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕</p>			